

東永谷中だより

令和元年 11 月 7 日号

横浜市立東永谷中学校
横浜市港南区東永谷2-14-7
TEL045-823-9901 FAX 045-826-3113

合唱祭

一曲入魂～一曲一曲気持ちをこめて～

合唱祭実行委員会で話し合いが行われ、今年度の合唱祭のテーマが決まりました。「一曲入魂～一曲一曲気持ちをこめて～」。学年の全体合唱でも歌われる課題曲と、各クラスの自由曲それぞれに気持ちをこめて全力で歌おうという思いが込められたテーマです。

9月の中旬から、各クラスの教室やピアノのある特別教室を使っての合唱練習が始まりました。音楽の授業では、「美しく歌おう」と西口先生がどのクラスにも声をかけていました。

10月28日。青少年センターで、実行委員が考案したオープニングセレモニー（劇）から合唱祭は始まりました。ステージ上には、本番前にクラスの合唱で悩む生徒たち。すると合唱練習を見守ってきた2人の妖精、イッキョクンとニューコンが登場します。「今まで頑張ってきた自分たちに自信をもって歌えればいいんだよ。」それぞれのクラスの頑張ってきたポイントが読み上げられ、木に例えられた各クラスの気持ちが前向きになってきます。しかし、ステージの真ん中にある花のつぼみは咲きません。「合唱祭が終わるころ、全校のみんなが1つになっていれば、きっとこの花は咲くんだよ。」妖精は生徒たちに告げます。「魂こめて歌ってね。晴れた空に種をまくんだよ。」生徒と妖精は退場し、開会式が始まります。

合唱の発表は1年生から始まりました。座席からステージに直接移動をするため、どのクラスも全てのクラスの発表をホールで聴くことができます。1年生は初めての合唱祭でしたが、スムーズに移動をし、堂々とした発表ができました。2年生の発表は1年生の時よりもパワーアップした歌声が響きました。特に、男声パートの声の深みが増していました。6、7組合唱は、今までで一番参加人数が多く、Queenメドレーを力強く歌いあげました。3年生は全体合唱から「大地讃頌」を堂々と響かせ、さすがの歌声でした。

合唱発表後は、コーラス部、吹奏楽部の発表が続きます。コーラス部は、美しいハーモニーを響かせていました。吹奏楽部は、演奏でもパフォーマンスでも会場を盛り上げました。

「パプリカ」では、吹奏楽部、コーラス部、合唱祭実行委員、教職員、PTA役員、地域コーディネーターのみなさんがステージに上がり、客席でも全校生徒が歌とダンスで会場を1つにしていきました。

クローリングセレモニーでは、最後の花のつぼみも花開きます。「これからの毎日たくさんの花を咲かせてね。」合唱の妖精の言葉通り、これからの行事や学校生活の日々も各クラス、学年、学校でまとまって協力しあって、1日1日を楽しむことができるとよいと思います。

	1学年	2学年	3学年
課題曲	夢の世界を	生命が羽ばたくとき	大地讃頌
1組自由曲	僕らの未来	あなたへ	青葉の歌
2組自由曲	カリブ夢の旅	心の瞳	ヒカリ
3組自由曲	新しい世界へ	伝えたい、君に	言葉にすれば
4組自由曲	HEIWAの鐘		予感
6・7組	Queenメドレー		

合唱祭担当 齊藤

文化祭を終えて

文化祭担当 川中 匠

10月25日(金)に本校の体育館および校舎において、第31回文化祭が開催されました。今年度のスローガン「夢祭 ~Let's Jump up at Our Dreams~」のもと、東中生がさまざまな場面で活躍し、輝く瞬間をたくさん見ることができました。

ステージ発表では、6・7組の劇からスタート。映画「トイ・ストーリー」をモデルにし、最後は素敵なダンスを披露しました。続いて、横浜子ども平和スピーチ・英語スピーチでは、3年生3名がそれぞれのテーマに沿って立派な発表をしました。委員会によるステージ発表では、生活福祉委員が防犯サミットについて、保健委員が防災対策の紹介と朝食について、プロジェクターを使用して発表しました。どちらも日頃から私たちが準備をしたり、意識したりしておかなければならない大切なことだと再確認することができました。



第二幕は下永谷小学校の発表から始まりました。4年生による合唱は、これまでのたくさんの練習の成果を感じる素敵な歌声でした。また、生徒会は学校生活内の安全をテーマにした「劇」、東中生の心温まるメッセージを伝える「3行レター」、生徒会の取組の1つである「横浜子ども会議」の発表を行いました。特に、教職員も参加する「劇」では、笑いも交えながら、日常生活の安全について考えることができました。

保健体育科のダンスでは、3年生による見事なダンスが披露され、学習の成果を発表するとともに見ている観客を魅了しました。放送部は、何度も手直しをして練習を重ね、見事にNHK放送コンテストや横浜市総合文化祭で入賞したものを披露しました。



さらに、各学年団体による発表はとても見応えのあるものでした。「とりーむ」を主人公にした1・2学年の発表では、1年生が入学式からの学校生活の振り返りを、2年生はとりーむが「将来の夢(職業)」について「夢」を見るという設定で劇をしました。そして、最後は3学年。映画「アラジン」をモチーフにしなが、「夢」をテーマにしたオリジナルストーリーをダンスや歌などで披露し、会場を沸かせました。



展示発表では、各教科で作成したレポートや作品の展示・委員会の活動内容の発表、部活動の紹介をはじめ、PTA活動の様子がわかる作品が展示されました。また、昨年度に引き続きスタンプラリーも実施しました。今年度は新たな試みとして、展示を「学校を開く週間」に合わせ開催しました。文化祭当日も、荒天にも関わらず多くの保護者や地域の方々に来ていただき、感謝いたします。本当にありがとうございました。